別紙様式2（第13条関係）

遺伝子組換え実験等(終了・中止)報告書

　　年　　月　　日

　北見工業大学長　　　　殿

(所属)

実験責任者(職名)

(氏名)

　北見工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規程第13条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 第二種使用等の名称 | 　 |
| 実験従事者 | 　 |
| 実験期間 | 　　年　月　日から　　年　月　日まで | 実験場所 | 　 |
| 実験の種類(注1) | 　 | 拡散防止措置の区分 | 　 |
| 遺伝子組換え生物等の概要〔特に新たに獲得された性質について説明すること。〕 | 　 |
| 実験実施の成果〔中止の場合は、その事情を含めて記入する。〕 | 　 |
| 拡散防止措置に関する評価の報告(注2) | 　 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 遺伝子組換え生物等の処置(注３) | 保管 | 保管物(注4) | 　 |
| 保管方法 | 　 |
| 保管場所(注5) | 　 |
| 保管責任者(注6) | 　 |
| 廃棄(注7) | 　 |
| 　実験従事者の健康状態(注8) | 　 |
| 記録等の保管(注9) | 　 |
| その他 | 　 |

(注1)実験の種類を「微生物使用実験」や「植物等使用実験(きのこ作成実験)」のように記入すること。

(注2)申請書に記入した内容で、二種省令に従い拡散防止措置を執った旨も明記すること。

(注3)保管・廃棄のいずれかの措置を執る場合に記入すること。

(注4)保管している遺伝子組換え生物等の種類及び数量について、簡明に記入すること。

(注5)室名を記し、収納場所(冷蔵庫等)も明記すること。

(注6)保管責任者は実験責任者とする。

(注7)「オートクレーブにより滅菌処理」等具体的に記入すること。

(注8)実験中における実験に伴う異常の有無を記入すること。

(注9)北見工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規程第20条に基づき、保管している書類等について記入すること。